

2020年12月16日
首都圏新都市鉄道株式会社

つくばエクスプレスの終電繰り上げを実施します

～2021年春に夜間作業時間の確保やお客様のご利用状況に合わせ、
終電時刻を概ね10分程度繰り上げます。～

つくばエクスプレス（TX）を運営する首都圏新都市鉄道株式会社（代表取締役社長 柚木 浩一、本社：東京都千代田区）は、夜間に行う保守点検作業及び夜間工事時間の確保を目的として、2021年春のダイヤ改正において、TX線の終電時刻の繰り上げを実施します。

ご利用者様ならびに沿線にお住まいの皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。
具体的な実施日や詳細時刻については、改めてお知らせします。

【2021年春 ダイヤ改正の概要】

1. 実施時期 2021年春（予定）
2. 対 象 つくばエクスプレス線（上下線）平日・土休日ともに
3. 内 容 終電時刻を概ね10分程度繰り上げます。
4. そ の 他 本ダイヤ改正の詳細な時刻は2021年1月中にお知らせする予定です。

当社線においては、新型コロナウイルス感染症拡大後のお客様のご利用状況は大きく変化しており、とりわけ、深夜時間帯におけるご利用は著しく減少しています。また、TX開業から15年を経過した今日では、鉄道施設の更新時期を迎えているなかで、各種施設や設備の劣化が見られるようになり、これらの鉄道施設の保守点検・改修更新工事を安全かつ効率的に実施し、ご利用者様に安全で安心した鉄道サービスを持続的に提供していくうえで、夜間作業時間の確保が課題となっておりました。

つきましては、更なるTXの安全性向上を推進するために、2021年春、終電から初電にかけての夜間作業時間を確保することを目的として、TX線上下線において終電時刻の繰り上げを実施します。

以 上

1. 終電時刻繰り上げの背景

(1) 鉄道施設や設備に対する工事量の増加

TX では、列車の安全・安定運行に係る鉄道施設や設備の保守点検・改修更新工事に加えて、8両編成化事業や3Dセンサーホームドア改良等の新規工事があり、夜間作業件数が増加しています。

(2) 夜間作業における課題

夜間作業に必要な作業用車両は、茨城県つくばみらい市にある総合基地に留置されています。そのため、終電後に作業箇所まで移動することに時間を要し、作業用車両を用いる夜間作業の実作業時間が限られています。

これにより、同一作業を複数日にわたり分割して実施するなど作業効率が悪く、工事に時間を要しています。

(3) 労働力の減少

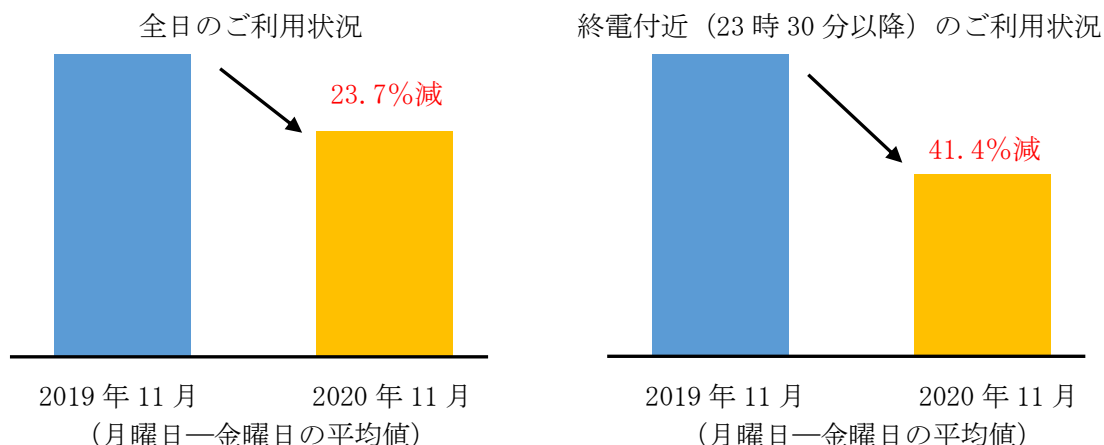
今後、保守点検・改修更新工事量の増加が見込まれる一方で、労働力は減少していくことから、人材確保の観点からも保守点検・改修更新工事を担う社員ならびに協力会社の係員の労働環境を改善し、保守点検や工事を安全かつ効率的に実施するためには、夜間作業の時間を確保することが求められています。

(4) お客様のご利用状況の変化

新型コロナウイルス感染症の影響により、行動様式の変化等、お客様のご利用状況が大きく変わっています。

特に深夜時間帯で減少率が高く、コロナ前の水準と比較して▲40%強と大きく減少しています。

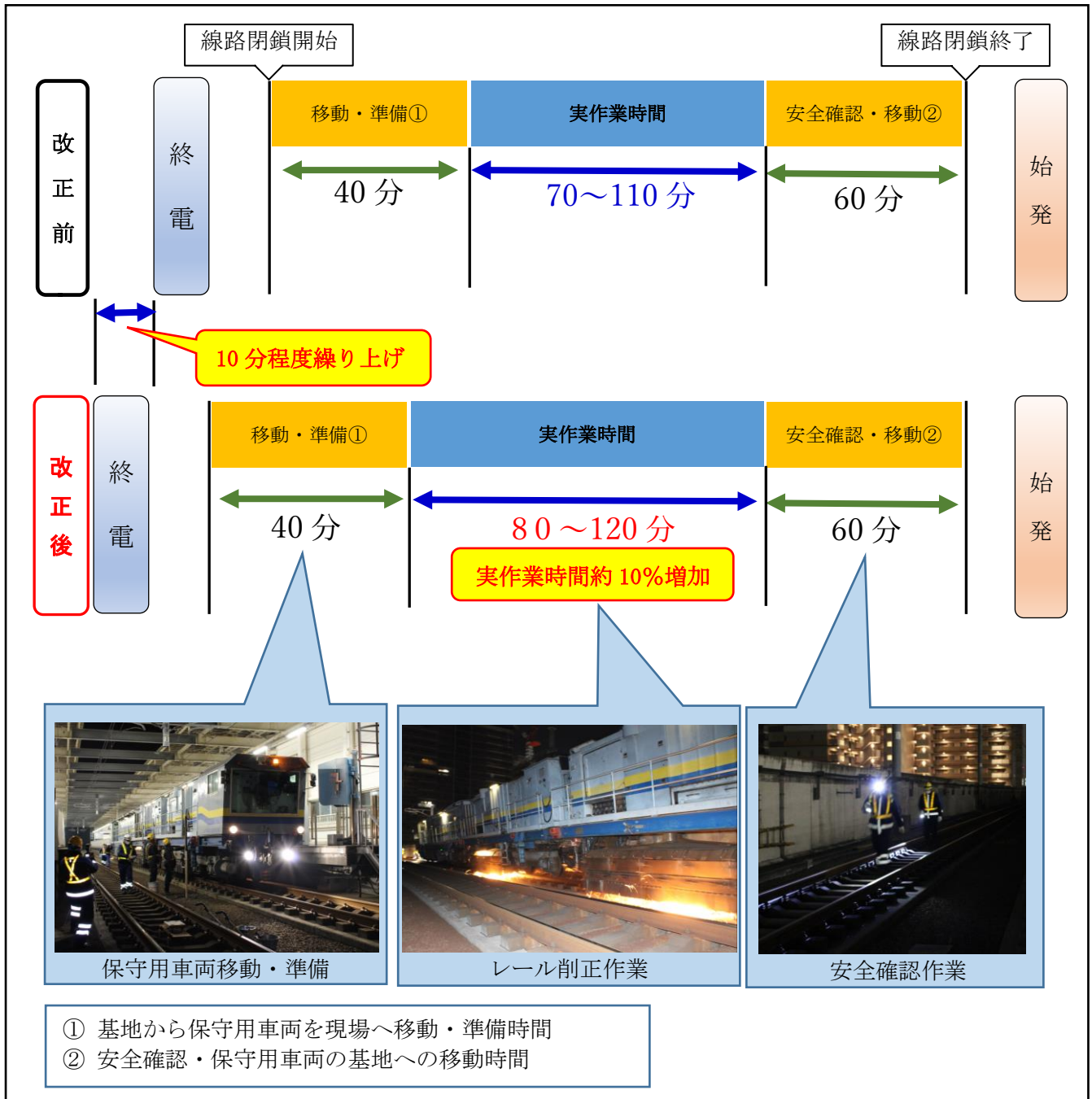
【TX線全線における自動改札機通過人員（乗車・降車）】



2. 終電繰り上げによる夜間作業の時間確保

今後の生産労働人口の減少や働き方改革を踏まえた労働環境改善の実施等への対応が求められるなかで、本ダイヤ改正において、終電時刻を概ね10分程度繰り上げることにより、夜間作業時間を確保し、さらに夜間作業を安全かつ効率的に実施していくことで、ご利用者様への安全で安心な鉄道サービスの提供に努めてまいります。

夜間作業スケジュールの一例（線路保守作業の場合）



安全性・サービス向上に関する夜間作業の例

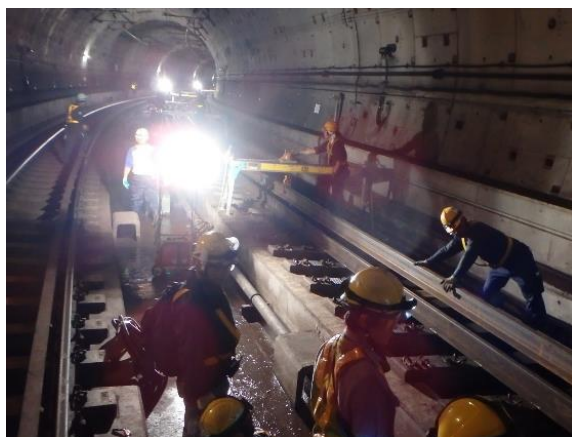
【トンネル特別全般検査】



【照明設備交換作業】



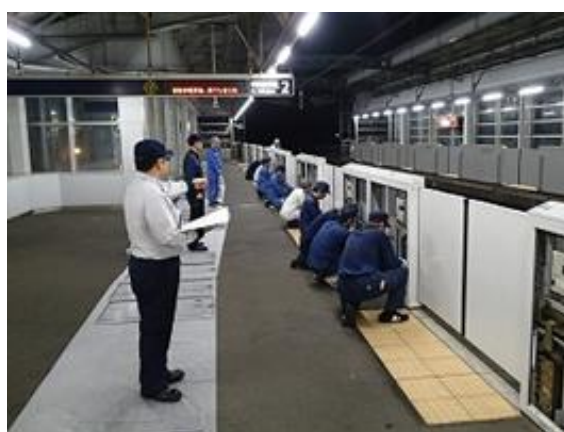
【レール交換作業】



【電車線張替作業】



【ホームドア点検作業】



【8両編成化工事】

